

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2004-329536(P2004-329536A)
【公開日】平成16年11月25日(2004.11.25)
【年通号数】公開・登録公報2004-046
【出願番号】特願2003-128931(P2003-128931)
【国際特許分類第7版】
D 0 6 F 39/02
【F I】
D 0 6 F 39/02 Z

【手続補正書】
【提出日】平成17年2月28日(2005.2.28)
【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

給水経路に連通接続された容器状の洗剤ケース内に、洗剤を収納貯留するとともに、該洗剤を水槽内に供給する給水とともに投入可能とした洗剤投入手段を備えたものにおいて、

前記洗剤ケースは、洗剤を上方から収納可能とする開口部を有するとともに、内部に複数の貯留部を区画形成し、該洗剤ケースの側方から給水可能としたことを特徴とする洗濯機。

【請求項2】

複数の貯留部に対し、洗剤ケースの同一側の側壁から給水するようにしたことを特徴とする請求項1記載の洗濯機。

【請求項3】

洗剤ケースは、その内部に着脱可能で複数の貯留部を有する内部ケースを備え、該内部ケースには洗剤ケースの側壁側から給水可能とする給水受口が形成してあることを特徴とする請求項1記載の洗濯機。

【請求項4】

水槽を内蔵した本体を、箱状の外箱と、その上面を覆うトップカバーとから構成し、この本体上部に洗剤投入手段を配設したものにあって、洗剤ケースは前記トップカバー内に配設するとともに、該トップカバーと前記外箱とで上下に挟持して取付固定したことを特徴とする請求項1記載の洗濯機。

【請求項5】

洗剤ケースの側壁には、外箱の上部フランジと嵌合する溝状の係合部を有することを特徴とする請求項4記載の洗濯機。

【請求項6】

洗剤ケースの上面周囲には、トップカバーの一部とラビリンス嵌合する複数のリブが形成され、そのうちの内方のリブには切欠き部を形成したことを特徴とする請求項4記載の洗濯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 4】

そして、請求項 1 記載のものにおいて、洗剤ケースは、その内部に着脱可能で複数の貯留部を有する内部ケースを備え、該内部ケースには洗剤ケースの側壁側から給水可能とする給水受口が形成してあることを特徴とする（請求項 3 の発明）。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

また、請求項 1 記載のものにおいて、水槽を内蔵した本体を、箱状の外箱と、その上面を覆うトップカバーとから構成し、この本体上部に洗剤投入手段を配設したものにあって、洗剤ケースは前記トップカバー内に配設するとともに、該トップカバーと前記外箱とで上下に挟持して取付固定したことを特徴とする（請求項 4 の発明）。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

そして、請求項 4 記載のものにおいて、洗剤ケースの側壁には、外箱の上部フランジと嵌合する溝状の係合部を有することを特徴とする（請求項 5 の発明）。

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 0】

また、請求項 4 記載のものにおいて、洗剤ケースの上面周囲には、トップカバーの一部とラビリンズ嵌合する複数のリブが形成され、そのうちの内方のリブには切欠き部を形成したことを特徴とする（請求項 6 の発明）。